

5/31(日) 16:00～ チャペルコンサート vol.38 入場無料



小山 恵 (ソプラノ)

兵庫県神戸市出身。大阪音楽大学、武庫川女子大学音楽専攻科にて声楽を学ぶ。大学3年生でのフランス歌曲という授業がきっかけでフランス音楽がとて好きになる。以降、フランスには縁があり、2009年夏は現地で行われたオペラ、パーセルのキングアーサーに出演した。

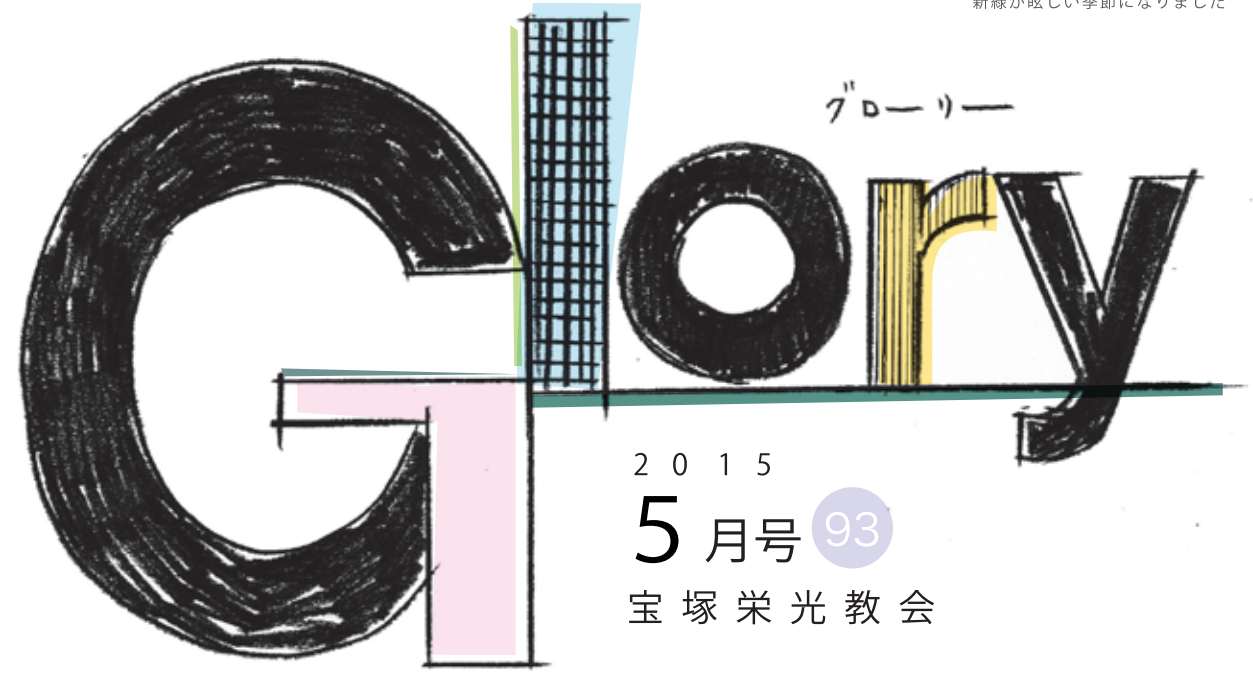


藤丸 麗 (ピアノ)

1997年、相愛大学音楽学部ピアノ科首席卒業。東京読売新人演奏会、関西新人演奏会出演。2000年、ポーランド・ワルシャワ・ショパンアカデミー研究科最優秀卒業。在学中より国内外でコンサート活動、オーケストラとの競演、国際コンクール優勝、入賞、多数。ポーランド・プジェミシル・アルトゥール・マラフスキー音楽院の教諭を務める。ラジオ、テレビ、雑誌、新聞等出演多数。

演奏予定曲目		
ショパン	いとしき娘	美しき若者
小林秀雄	すてきな春に	日記帳
バッハ	カンタータ 29番	み神に謝しまつらん etc.

来月は・・・  
**ハープ演奏: 春木 浩子**  
**ヴィオラ演奏: 姜 隆光 (予定)**  
 6/28 (日) 16:00～ 入場無料  
 お楽しみに・・・



認知症について正しい知識をもち、支え合いの輪を広げませんか？

認知症サポーター養成講座

6/13 (土) 13:00～15:00

会場: 当教会 受講無料  
開催元: 逆瀬川地域包括支援センター

受講された方にはもちろん、  
「認知症サポーター」の証  
オレンジリング  
をお渡しします!



インタビューコーナー

昨年9月に洗礼を受けられた中学生のK・Iくんにインタビューをしました。

— Kくんは、いつ教会に行くようになったのですか。

K: ぼくが生まれた時には、両親ともクリスチャンだったので、小さい時から教会に行っていました。イエス様のことは知っていましたが、イエス様がぼくの救い主だということはまだ知りませんでした。

— イエス様が自分の救い主だということがわかったのは、いつごろですか。

K: 小学生の時に、「私は決してあなたから離れず、決してあなたを置き去りにしない。」(ヘブル13:5)という言葉を読んだ時です。ぼくはなぜか、これはぼくに与えられた言葉だと思ったのです。

— 聖書の言葉が自分の心にピタッときたのですね。

K: そうですね。それから、おこづかいをためて、自分の聖書を買いました。聖書を読んでいるうちに、イエス様がぼくを心にかけてくれていることがわかって、嬉しく思ったことがありました。

— それは貴重な体験でしたね。これからも聖書の言葉に従って、まっすぐに進んで行ってください。

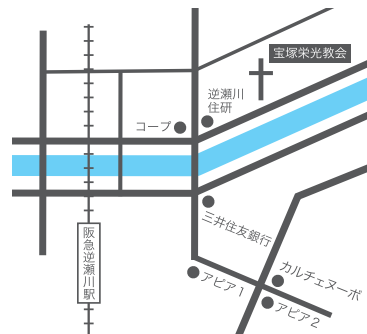
K: はい、わかりました。



宝塚栄光教会

牧師: 岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076  
E-mail: info@takara-eikou.com http://www.takara-eikou.com



ポッドキャストでも配信中!  
ホームページから利用できます。

希望のダイヤル 0797-77-3746  
毎週更新。24時間つながります。

わたしたちは統一教会、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく正統的なキリスト教会です。もしお困りの方はご相談ください。

沸き返る神の愛

聖書には、神様の私たちに対する愛の言葉があふれています。そのうちの一つがこれです。

「エフライムよ。わたしはどうしてあなたを引き渡すことができようか。イスラエルよ。どうしてあなたを見捨てることができようか。…わたしの心はわたしのうちで沸き返り、わたしはあわれみで胸が熱くなっている。」(ホセア書 1 1章 8節) 不信仰を重ねるイスラエルの民に対する、神様の熱い思いが伝わってきます。

私たちは、イスラエルの民と同じく、罪を犯して滅び行く者でした。どこまでも自己中心で、傲慢で、神様に逆らい続ける者でした。しかし、憐れみに富んでおられる神様は、私たちが決してお見捨てになりませんでした。それどころか、神様は私たちを愛され、滅んでほしくないと願われました。そして、私たちが救われるようにと、ひとり子イエス・キリストをこの世に送られ、十字架におつけになりました。私たちの罪はあまりにも深く、罪のない神の子キリストが、私たちの身代

わりに十字架にかかって死なれるということ以外に、罪が赦される方法がなかったのです。神様は、それほどまでして私たちに憐れんでくださったのです。

よちよち歩きのわが子が、用水路に落ちそうになっているのを、手をこまねいて見ている親がいるのでしょうか。“あぶない!”と叫んで、飛んで行ってわが子を抱きかかえるでしょう。自分の子どもが、このままでは命を落とすとわかっていて、危険にさらす親がいるのでしょうか。胸も張り裂けんばかりの思いをもって、なんとしてでも子どもを引き戻そうとするでしょう。それ以上に、神様は、罪のために滅びつつある私たちをご覧になるとき、その心が内で沸き返り、胸が憐れみで熱くなるのを覚えられたのです。

神様は、あなたのことを愛しておられます。あなたは、この神様の思いを無視することがおできになりますか。どうか神様の愛をお受け入れください。神様は、あなたの心の扉をたたき続けておられます。



「遠くから見守っています」

四年に一度とか 六年ぶりとか  
コバイケイソウの 花の群落は  
ニユースになって 伝えられている

背たけの低い 高山植物が多いのは  
山の上の 土の薄い地で 咲くからだという

そんな中で コバイケイソウの 背の高さは  
一メートルから二・五メートルもある  
茎は太く 葉も大きい  
茎の先に 穂が出て  
白い小さな花が 密集するようにして 咲いている

数年に一度というのは 山の土の栄養状態では  
そうなるのだろうと 思うのだ  
その小さな花の形が 梅の花に似ているので  
また 葉が 蕙蘭に似ているので  
「小梅蕙草」という名が つけられたそうだ

花言葉は 「遠くから見守っています」  
姿が見えなくなっても あなたのことを 忘れていないよ  
という思いが 込められているのだろうか

目に見えるものが 全てのように思っ  
目に見えるものを 追いかける人間に  
何か 伝えることが あるのだろうか

主は遠くから 私に現れた  
永遠の愛をもって わたしはあなたを愛した  
それゆえ わたしはあなたに 誠実を尽くし続けた